

第 62 回 AIST・筑波大学・TCI ベンチャー技術発表会のお知らせ

主催 筑波大学・産業技術総合研究所・(株)つくば研究支援センター

筑波研究学園都市の大学・研究所・地元ベンチャー企業等の技術交流及び活性化を目的とし、AIST/筑波大学/TCIベンチャー技術発表会を下記要領にて開催いたします。

- 1 日時 平成28年9月20日(火) 14:00~15:00
- 2 場所 つくば研究支援センター 研修室B (つくば市千現2丁目1番6)

Program

午後2時00分から2時30分

タッチレスインタフェース aeroTAP (エアロタップ) 新バージョンと aeroTAP 3D USB カメラ

aeroTAP3D USB カメラは、タッチレスインタフェース aeroTAP(エアロタップ)用のカメラとして開発したカメラで、深度画像を取得できる2眼カメラです。また、このカメラは3D画像をカメラから取得でき、複数台同時に接続することができるため、aeroTAPだけでなく、3Dカメラとしてさまざまなデジタルコンテンツの開発に利用することが可能です。

aeroTAPの新バージョン「Ver.5」は、aeroTAP 3Dカメラで得られる距離情報を使うことで、より直感的な操作を実現し、最大限にその機能を引き出すことができます。通常、タッチレスインタフェースの実装には、比較的高性能なCPUやGPUを必要としますが、aeroTAPはCPUの負荷を非常に軽減したタッチレスインタフェースであるため、ATOMなどの低価格のコンピュータでも稼動することができます。

当社では、このように進化したタッチレスインタフェースで、VR、ARコンテンツ用のインタフェースなど、様々なご提案をしております。

発表者：株式会社ネクステッジテクノロジー 代表取締役 坂本 堪亮 氏

URL：www.aeroTAP.net



aeroTAP3D USB カメラ (USB2.0/3.0 接続可能)

午後2時30分から3時00分

音声学と音響分析の融合により、舌の位置・唇の形・開け方などの発音矯正指導をソフトで実現

株式会社プロンテストは(国研)産総研との共同研究を通し、自社で有する発音矯正指導に関するノウハウや英語音声学の知見をもとに、英語の発音を音響分析処理し発声時の口や舌の位置などを矯正指導する『世界で only-one』のシステムを開発しました。

これにより音声学に基づく専門的な指導法を音響分析の結果に紐づけることが可能になり、ソフトによる発音の指導ができるようになりました。

これまでの発音練習ソフトは誤り箇所の指摘だけでしたが、この技術により“通じる発音をするためにはどう直したらいいの?”という潜在的要望を満たすものとなり、茨城県全公立中学校235校、東京都立高校約50校、東京大学、北海道大学等に導入され、カシオ計算機の電子辞書“EX-word”全機種にも搭載されています。今後は、さらに学習言語を選ばず『世界の主要言語』へ展開、言語療法や歯科矯正などの『医療分野』との協業も図ってまいります。



単語判定画面

発表者：株式会社プロンテスト 代表取締役 奥村 真知 氏

URL：<http://www.prontest.co.jp/wp/>



「発音検定®」ソフト



H28 春、カシオ電子辞書へ導入

■申込方法：会社名・所属・氏名・連絡先を

E-mail：sotaku@tsukuba-tci.co.jp までご連絡下さい。つくば研究支援センター 担当：石塚・後藤 TEL:029-858-6000